

## 教養の微積 (12回目)

### 12. テイラー展開の性質と例

今回はテイラー展開について説明します。また応用として、級数や高次導関数の値について調べます。

#### 定義 12-1 (テイラー展開)

$f(x)$  は  $a$  を含む開区間  $I$  上の  $C^\infty$  級関数とする。このとき、級数

$$\sum_{n=0}^{\infty} \frac{f^{(n)}(a)}{n!} (x-a)^n \quad (1)$$

を  $f(x)$  の  $x = a$  でのテイラー級数という。また  $I$  上で級数 (1) が収束して  $f(x)$  と一致するとき、 $f(x)$  は  $x = a$  でテイラー展開可能という。

$f(x) = \frac{1}{1-x}$  を考えます。このとき、

$$f^{(n)}(x) = \frac{n!}{(1-x)^{n+1}} \quad (n = 1, 2, 3, \dots).$$

$f^{(n)}(0) = n!$  より、 $f(x)$  の  $x = 0$  でのテイラー級数は

$$\sum_{n=0}^{\infty} \frac{f^{(n)}(0)}{n!} x^n = \sum_{n=0}^{\infty} x^n = 1 + x + \dots + x^n + \dots \quad (2)$$

となります。等比級数の公式から、級数 (2) は開区間  $(-1, 1)$  で収束して  $f(x)$  と一致します。従って  $f(x)$  は  $x = 0$  でテイラー展開可能です。

**問題 12-1**  $f(x) = \frac{1}{1+2x}$  の  $x = 0$  でのテイラー級数を求めよ。

**定理 12-1**

$f(x)$  は  $a$  を含む開区間  $I$  上の  $C^\infty$  級関数とする.  $I$  上の任意の点  $x$  に対して,

$$\lim_{n \rightarrow \infty} R_n(x, a) = 0$$

のとき,  $f(x)$  は  $x = a$  でテイラー展開可能である. ここで,

$$R_n(x, a) = \frac{f^{(n)}(c_x)}{n!} (x - a)^n$$

であり,  $c_x$  は  $x$  と  $a$  の間にある実数である.

**[証明]**

テイラーの定理より,

$$f(x) = \sum_{k=0}^{n-1} \frac{f^{(k)}(a)}{k!} (x - a)^k + R_n(a, x).$$

$\lim_{n \rightarrow \infty} R_n(x, a) = 0$  より,

$$f(x) = \sum_{n=0}^{\infty} \frac{f^{(n)}(a)}{n!} (x - a)^n.$$

□

**例題 12-1**

$f(x) = e^x$  とする.

(1) 実数  $a$  に対して次を示せ.

$$\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{a^n}{n!} = 0.$$

(2)  $f(x)$  の  $x = 0$  でのテイラー級数  $P(x)$  を求めよ.

(3)  $f(x) = P(x)$  ( $-\infty < x < \infty$ ) を示せ.

**[解答]**

(1)  $l > 2|a|$  を満たす自然数  $l$  を取る.  $m \geq l$  のとき,  $m > 2|a|$  だから  $\frac{|a|}{m} < \frac{1}{2}$ . また

$$K = \frac{|a|}{l-1} \times \frac{|a|}{l-2} \times \cdots \times \frac{|a|}{1}$$

と置く.  $n > l$  のとき,

$$\left| \frac{a^n}{n!} \right| = \frac{|a|}{n} \times \frac{|a|}{n-1} \times \cdots \times \frac{|a|}{l} \times K \leq \left( \frac{1}{2} \right)^{n-l+1} \times K.$$

これより

$$\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{a^n}{n!} = 0.$$

(2)  $f^{(n)}(x) = e^x$  より  $f^{(n)}(0) = 1$ . よって

$$P(x) = \sum_{n=0}^{\infty} \frac{f^{(n)}(0)}{n!} x^n = \sum_{n=0}^{\infty} \frac{x^n}{n!} = 1 + x + \frac{x^2}{2} + \frac{x^3}{6} + \cdots .$$

(3)  $-\infty < x < \infty$  に対して,

$$R_n(x, 0) = \frac{e^{c_x}}{n!} x^n .$$

ただし,  $c_x$  は  $x$  と  $0$  の間にある.  $e^{c_x} \leq e^{|x|}$  より,

$$0 \leq |R_n(x, 0)| = \frac{e^{c_x}}{n!} |x|^n \leq e^{|x|} \cdot \frac{|x|^n}{n!} .$$

(1) より

$$\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{|x|^n}{n!} = 0 .$$

従って  $\lim_{n \rightarrow \infty} R_n(x, 0) = 0$ . 定理 12-1 より,

$$e^x = \sum_{n=0}^{\infty} \frac{x^n}{n!} . \quad (3)$$

□

[補足] 級数 (3) に  $x = 1$  を代入すると次が得られる.

$$e = \sum_{n=0}^{\infty} \frac{1}{n!} .$$

**問題 12-2**  $f(x) = \sin x$  とする.

(1)  $f(x)$  の  $x = 0$  でのテイラー級数  $P(x)$  を求めよ.

(2)  $f(x) = P(x)$  ( $-\infty < x < \infty$ ) を示せ.

**問題 12-3**  $f(x) = \log(1+x)$  とする.

(1)  $f(x)$  の  $x = 0$  でのテイラー級数  $P(x)$  を求めよ.

(2)  $f(x) = P(x)$  ( $-\frac{1}{2} < x \leq 1$ ) を示せ.

(3) 次の級数の値を求めよ.

$$\sum_{n=1}^{\infty} \frac{(-1)^n}{n} .$$

**定理 12-2**

$f(x)$  が  $a$  を含む開区間  $I$  上で

$$f(x) = \sum_{n=0}^{\infty} c_n(x-a)^n$$

と表せるとき、右辺の級数は  $f(x)$  の  $x = a$  でのテイラー級数と一致する。つまり、

$$c_m = \frac{f^{(m)}(a)}{m!} \quad (m = 0, 1, 2, \dots) \quad (4)$$

が成り立つ。

**[証明]**

証明のアイデアを述べる。まず、

$$f(x) = \sum_{n=0}^{\infty} c_n(x-a)^n = c_0 + c_1(x-a) + c_2(x-a)^2 + \dots \quad (5)$$

より  $f(a) = c_0$ . 次に (5) を微分すると

$$f^{(1)}(x) = c_1 + 2c_2(x-a) + 3c_3(x-a)^2 + \dots \quad (6)$$

よって  $f^{(1)}(a) = c_1$ . さらに (6) を微分すると

$$f^{(2)}(x) = 2c_2 + \{3 \times 2\} \cdot c_3(x-a) + \dots$$

より  $f^{(2)}(a) = 2c_2 = 2! \times c_2$ . 一般的に (5) を  $m$  回微分すると

$$f^{(m)}(x) = m!c_m + \{(m+1) \times m \cdots \times 2\} \cdot c_{m+1}(x-a) + \dots$$

よって  $f^{(m)}(a) = m! \times c_m$ . これより等式 (4) を得る. □

**[補足]** 級数 (5) の微分が級数 (6) に一致することの証明は、厳密には項別微分を考える必要がある (文献 [1] 定理 12.10).

定理 12-2 を利用して関数の  $n$  回微分の値を求めてみます。

**例題 12-2**

$f(x) = e^{x^2}$  のとき、 $f^{(n)}(0)$  を求めよ。

**[解答]**

例題 12-1 より、

$$e^x = \sum_{n=0}^{\infty} \frac{x^n}{n!} \quad (-\infty < x < \infty).$$

この式に  $x^2$  を代入すると,

$$e^{x^2} = \sum_{n=0}^{\infty} \frac{x^{2n}}{n!} \quad (-\infty < x < \infty). \quad (7)$$

定理 12-2 より級数 (7) は  $e^{x^2}$  の  $x = 0$  でのテイラー展開と一致するので,

$$\frac{f^{(n)}(0)}{n!} = \begin{cases} \frac{1}{2^{n/2}} & (n \text{ が偶数のとき}) \\ 0 & (n \text{ が奇数のとき}) \end{cases}$$

よって

$$f^{(n)}(0) = \begin{cases} n C_{\frac{n}{2}} & (n \text{ が偶数のとき}) \\ 0 & (n \text{ が奇数のとき}) \end{cases}$$

□

**問題 12-4**  $f(x) = \frac{x}{1-x^2}$  とする.

- (1)  $f(x)$  の  $x = 0$  でのテイラー級数を求めよ.
- (2)  $f^{(n)}(0)$  ( $n = 0, 1, 2, \dots$ ) を求めよ.

#### 参考文献

- [1] 山形大学数理科学科編, 「微分積分入門」, 裳華房.